



2017年度 評価

① WWF ジャパン チェックリスト評価

確認手段としてWWFジャパンのチェックリストを使用しています。

➡ [WWFジャパンチェックリストへのリンク](#)

自己評価

※調査対象は、ミサワホームの木材調達指針と同じく、木質系工業化住宅の構造体のみです。

※年間木材使用量：157,118m³/年、年間使用原木量：314,236m³/年

仕入先企業の森林認証材使用の認識は、定着しています。特に、国産の非認証材について、精査を行いました。
今後も仕入先企業との連絡会や情報交換を通じて、次期目標の達成のために連携して参ります。

チェックリスト評価	樹 種	国 名	使用比率 (%)	チェックリスト評価	
				(樹種別) 得点	個別評価
合 板	ダグラスファー	カナダ	14.79	71.3	B
	カラマツ	ロシア	10.86	62.9	B
		日本	1.06	65.5	B
	クルイン	インドネシア	1.30	100.0	S
	メランティ	マレーシア	0.86	67.4	B
	スギ	日本	0.61	64.0	B
	ヒノキ	日本	0.29	76.9	B
	アカマツ	日本	0.04	66.6	B
	ヘムロック	カナダ	0.04	66.6	B
計			29.85	69.1	
芯材・構造用集成材	スプルース	フィンランド	32.34	74.2	B
	ホワイトウッド	フィンランド	13.26	66.1	B
		ドイツ	2.55	74.6	B
		スウェーデン	1.37	67.7	B
	トドマツ	日本	8.75	59.9	C
	バイヒバ	カナダ	0.31	62.9	B
計			58.58	70.1	
LVL	ボブラ	中国	4.88	64.9	B
	カラマツ	ロシア	2.46	57.2	C
	スギ	日本	2.90	38.6	D
	カラマツ	日本	0.19	51.0	D
計			10.43	55.5	
工場調達材	ホワイトウッド	スウェーデン	0.83	71.0	B
		フィンランド	0.31	62.9	B
計			1.14	68.8	
総合計			100	68.2	B

② WWF ジャパンのコメント

ミサワホームの木材調達に関する2017年度評価は、WWFジャパンの「森と人をつなげる“チェックリスト”」による評価で68.2点（B評価）となりました。前年度比2.5ポイント向上している背景としては、非認証木材について情報を精査し、森林管理の状況を詳しく把握できたことが挙げられます。国内外を問わずトレーサビリティがしっかり確認できていることもミサワホームの木材調達の特徴であり、これまでに入手できている情報を活かして、森林管理の状況を把握する精度を向上させていることは特筆に値します。この取り組みは今後も是非続けることが期待されます。また、2017年度から主力商品である木質系工業化住宅に加え、木造軸組工法の「MJ Wood」ブランドについても調査を開始したことも重要な進捗です。木材調達の確認は使用量の多い用途などから進めていくことが大切ですので、一定の木材使用量がある「MJ Wood」についても目標を設定するなど今後の取り組みを期待しています。

WWFジャパン 自然保護室森林グループ長 橋本 務太（はしもと むたい）